

簡単操作ガイド

用紙サイズや給紙を切り替えて使う方法

—LBP3000 Windows XP/2000/Server2003/Me/98 編—

対象機種 : LBP3000
対象OS : Windows XP/2000/Server2003/Me/98

概要

本製品は、本体にセットされている用紙サイズと用紙交換や、給紙先を切り替えて印刷を行う際に、プリンタステータスウィンドウに「用紙がないか、給紙できませんでした」などのエラーが表示される場合の対処方法について、説明します。

目次

■ 使用できる用紙サイズと給紙部	2
■ 普通紙/厚紙/ラベル用紙/OHPフィルムをセットする方法	3
● 給紙トレイに用紙をセットする方法	3
● 手差しトレイに用紙をセットする方法	6
■ はがきをセットする方法	9
● 給紙トレイにはがきをセットする方法	9
● 手差しトレイにはがきをセットする方法	12
■ 封筒をセットする方法	14
● 給紙トレイに封筒をセットする方法	14
● 手差しトレイに封筒をセットする方法	17
■ ユーザ定義用紙(不定形用紙)をセットする方法	19
● 給紙トレイにユーザ定義用紙をセットする方法	19
● 手差しトレイにユーザ定義用紙をセットする方法	23
■ プリンタドライバ上でユーザ定義用紙を設定する方法	25
■ プリンタドライバを設定し、印刷する方法	27

(全 29ページ)

■ 使用できる用紙サイズと給紙部

本プリンタでは次の用紙を使用できます。

【 LBP3000 】

【対応表記号説明】

○：片面印刷のみ可能

×：セット不可能

用紙の種類	給紙部	
	給紙トレイ	手差しトレイ
A4	○	○
B5	○	○
A5	○	○
リーガル	○	○
レター	○	○
エグゼクティブ	○	○
ユーザ定義サイズ 幅：76.2～215.9mm 長さ：127.0～355.6mm	○	○
公社製はがき (100.0mm×148.0mm)	○	○
洋形4号 (105.0mm×235.0mm)	○	○
洋形2号 (114.0mm×162.0mm)	○	○

■ 普通紙 / 厚紙 / ラベル用紙 / OHP フィルムをセットする方法

普通紙や厚紙、ラベル用紙、OHP フィルムを印刷する方法を説明します。

ユーザ定義用紙に印刷する方法は [【ユーザ定義用紙\(不定形用紙\)をセットする方法】](#)を参照してください。

用紙をセットできる給紙部は給紙トレイと手差しトレイの2種類です。連続で印刷を行う場合は給紙トレイに用紙をセットします。給紙トレイにセットされている用紙と異なる用紙サイズや用紙タイプを1枚だけ印刷する場合は手差しトレイに用紙をセットします。ご使用の給紙部に合わせて、以下の手順を参照してください。

- ・ [給紙トレイに用紙をセットする方法](#)
- ・ [手差しトレイに用紙をセットする方法](#)

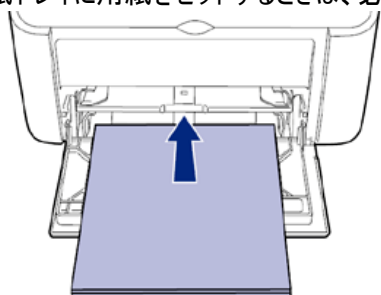
【重要】

- ・ 給紙トレイから印刷するときは、手差しトレイに用紙がセットされていないことを確認してください。手差しトレイに用紙がセットされていると、手差しトレイからの給紙が優先されるため、手差しトレイの用紙が給紙されます。
- ・ 給紙トレイから印刷を行っている途中で、手差しトレイに用紙をセットしないでください。手差しトレイにセットした用紙が給紙され、重送や紙づまりの原因になります。
- ・ パリのある用紙、しわのある用紙やひどくカールした用紙はセットしないでください。紙づまりや故障の原因になることがあります。
- ・ 本プリンタでは、A4 またはレターサイズの OHP フィルムを使用できます。OHP フィルムは、「キヤノン推奨品 LBP 用 OHP フィルム A4」を使用してください。
- ・ 本プリンタでは、A4 またはレターサイズのラベル用紙を使用できます。ラベル用紙は、「キヤノン推奨品ラベル用紙 A4」をご使用ください。
- ・ 次のようなラベル用紙は使用しないでください。仕様に合わない用紙をお使いになると、復旧の困難な紙づまりやプリンタ故障の原因になります。
 - ・ ラベルが剥がれていたり、一部使いかけている用紙
 - ・ 台紙から剥がれやすいコート紙でできている用紙
 - ・ 糊がはみ出ている用紙

● 給紙トレイに用紙をセットする方法

給紙トレイに用紙をセットするときは、以下の手順で行います。

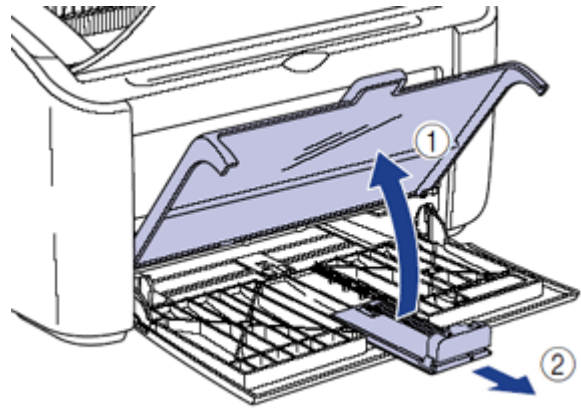
給紙トレイに用紙をセットするときは、必ず<縦置き>にセットしてください。



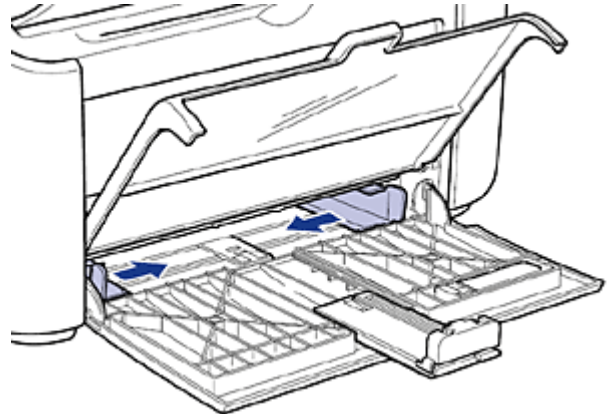
【重要】

- ・ 印刷中に給紙トレイの用紙に触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。
- ・ 給紙トレイに用紙が残っているときに用紙を補充する場合は、セットされている用紙を一度取り出し、補充する用紙とともによく揃えてから給紙トレイにセットしてください。
- ・ 連続で印刷を行う枚数は、各用紙タイプの積載制限の枚数を目安に、連続で印刷を行ってください。

- 1 トレイカバーを止まる位置まで開け①、後端の用紙ガイドを引き出します②。



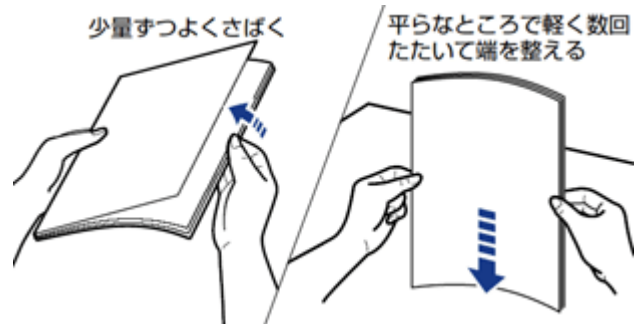
- 2 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。



- 3 OHP フィルムやラベル用紙をセットする場合は、用紙を少量ずつさばき、端を揃えます。

【重要/注意】

- OHP フィルムやラベル用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。
- OHP フィルムやラベル用紙は、よくさばいてからセットしてください。十分にさばけていないと、重送されて、紙づまりの原因になります。
- OHP フィルムをさばいたり、揃えたりするときは、できるだけ端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。
- OHP フィルムに手あかや指紋、ホコリや油分などが付着しないようにしてください。印字不良の原因となります。



- 4 用紙の印刷面を上にして、奥にあたるまでゆっくと差し込みます。

※用紙束は積載制限ガイドの下を通してください。

【重要/注意】

- 用紙をセットするときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。
- 給紙トレイにセットできる用紙の枚数は、以下のとおりです。積載制限ガイドと用紙との間に十分すき間があることを確認してください。すき間がない場合は、用紙を少し減らします。

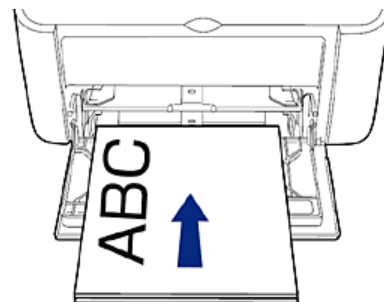
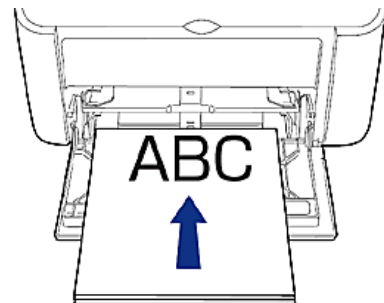
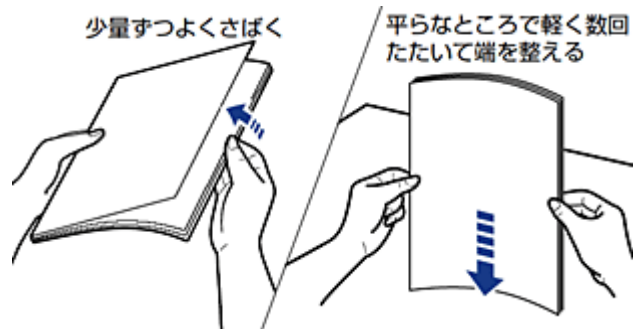
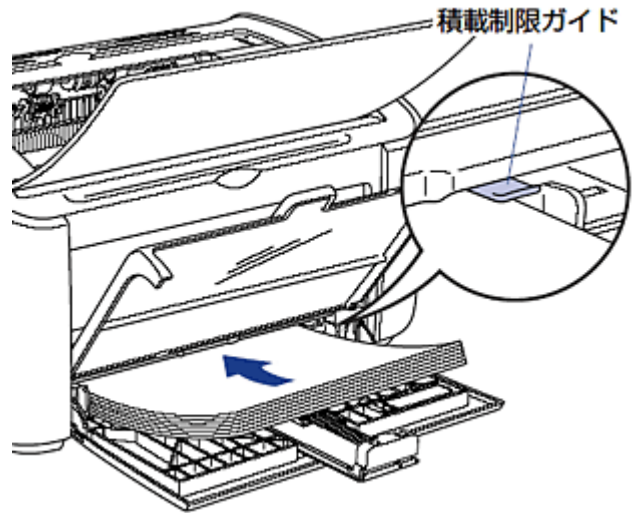
普通紙	約150枚 (64 g/m ² の用紙)
厚紙	約60枚 (100 g/m ² の用紙)
OHPフィルム	約100枚
ラベル用紙	約50枚

【重要】

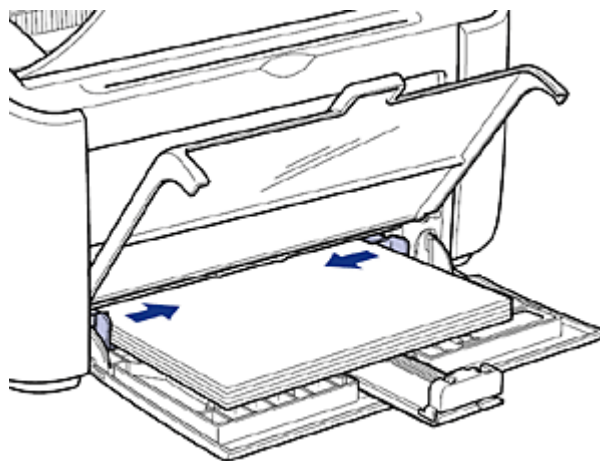
- 裁断状態が悪い用紙を使用すると、重送しやすくなる場合があります。そのような場合は、用紙の束をよくさばき、用紙を平らな場所によく揃えてからセットしてください。
- 用紙を斜めにセットしないでください。
- 用紙の後端が不揃いになっていると、給紙不良や紙づまりの原因になります。
- 用紙の先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてから、セットしてください。

【参考】

レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面(印刷する面)を上に向け、以下のようにセットします。

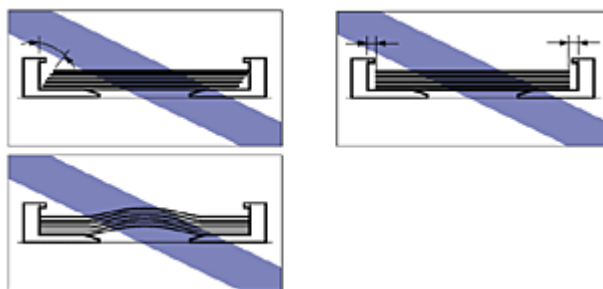


- 5 用紙ガイドをスライドさせて、用紙の左右にぴったりと合わせます。



【重要】

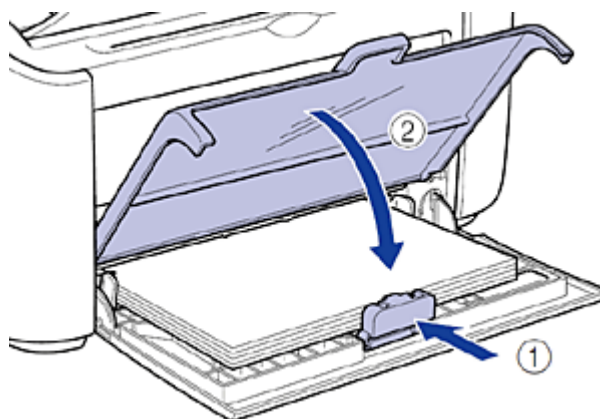
必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



- 6 後端の用紙ガイドを用紙に合わせ①、トレイカバーを閉めます②。

【重要】

用紙がなくなり、補給を行った場合は、Paperランプが点滅しています。キーを押すと印刷が再開されます。



以上で、普通紙、厚紙、ラベル用紙を給紙トレイにセットする方法は完了です。引き続き、プリンタドライバの設定を行い、印刷を行ってください。
(→[【プリンタドライバを設定し、印刷する方法】](#))

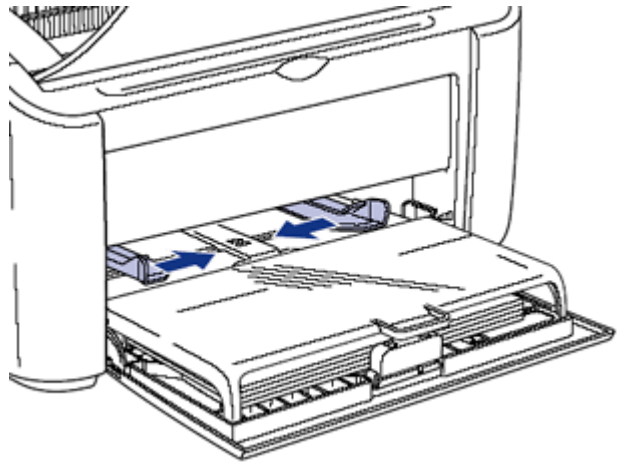
●手差しトレイに用紙をセットする方法

手差しトレイに用紙をセットするときは、以下の手順で行います。
手差しトレイに用紙をセットするときは、必ず<縦置き>にセットしてください。

【重要】

- ・ 手差しトレイにセットできる用紙は1枚です。
- ・ 手差しトレイからの複数部数や複数ページの設定を行っての印刷はできません。複数部数や複数ページの設定で印刷を行った場合、2枚目以降は用紙サイズや用紙タイプに関わらず給紙トレイから給紙されます。
- ・ 印刷中は、手差しトレイの用紙に触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。

- 1 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。

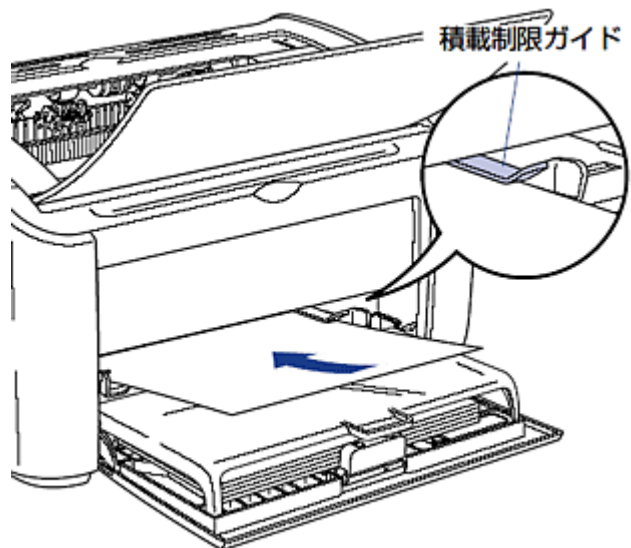


- 2 用紙の印刷面を上にして、奥にあたるまでゆっくりと差し込みます。

※用紙は積載制限ガイドの下を通してください。

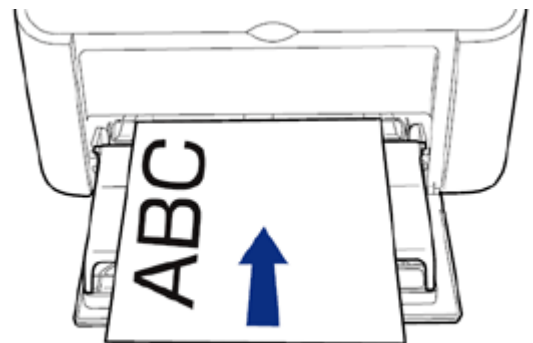
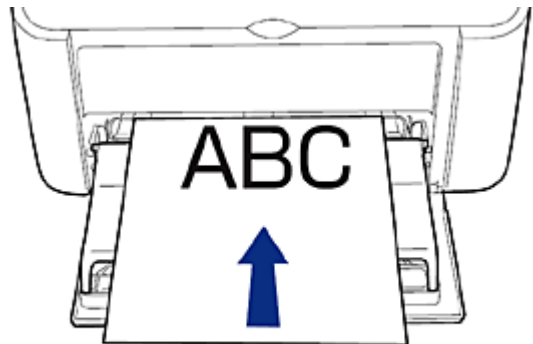
【重要/注意】

- 用紙をセットするときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。
- 用紙を斜めにセットしないでください。
- 用紙の先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてセットしてください。

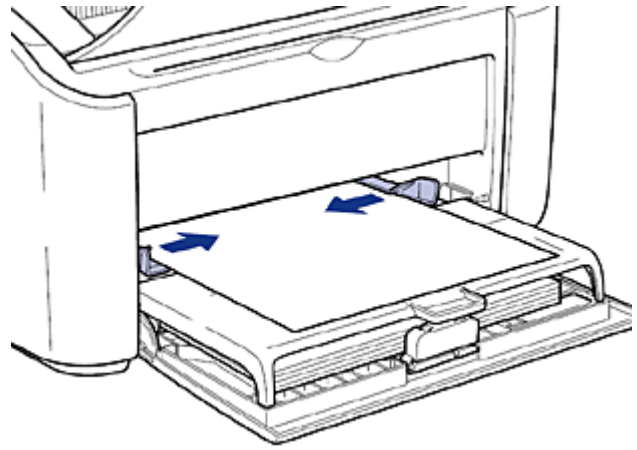


【参考】

レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面(印刷する面)を上に向け、用紙の上端が奥になるようにセットします。

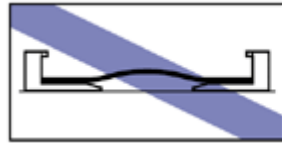


- 3 用紙ガイドをスライドさせて、用紙の左右にぴったりと合わせます。



【重要】

- 必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。
- 用紙がなくなり、補給を行った場合は、**Paper**ランプが点滅しています。キーを押すと印刷が再開されます。



以上で、普通紙、厚紙、ラベル用紙を手差しトレイにセットする方法は完了です。
引き続き、プリンタドライバの設定を行い、印刷を行ってください。
(→[【プリンタドライバを設定し、印刷する方法】](#))

■はがきをセットする方法

はがきをセットできる給紙部は給紙トレイと手差しトレイの2種類です。

連続で印刷を行う場合は給紙トレイにはがきをセットします。給紙トレイにセットされている用紙とは異なる用紙を1枚だけ印刷する場合などは手差しトレイにはがきをセットします。

【重要】

- ・ 給紙トレイから印刷するときは、手差しトレイに用紙がセットされていないことを確認してください。手差しトレイに用紙がセットされていると、手差しトレイからの給紙が優先されるため、手差しトレイの用紙が給紙されます。
- ・ 給紙トレイから印刷を行っている途中で、手差しトレイに用紙をセットしないでください。手差しトレイにセットした用紙が給紙され、重送や紙づまりの原因になります。
- ・ はがきがカールしているときは、逆向きに曲げて反りをなおしてからセットしてください。
- ・ インクジェット用の公社製はがきを使用することはできません。
- ・ はがきに印刷する場合、印刷速度が段階的に遅くなります。(最終的に2.9ppmまで遅くなる場合があります。)
- ・ はがきの有効印字領域いっぱいのデータを印刷した場合、データの周囲が欠けて印刷されることがあります。データをはがきの有効印字領域より少し小さ目に設定することをおすすめします。
- ・ はがきへの印刷は、郵便はがきのみ可能です。往復はがき、私製はがき、その他ユーザ設定によるはがきは、使用することはできません。

ご使用の給紙部に合わせて、以下の手順を参照してください。

- ・ [給紙トレイにはがきをセットする方法](#)
- ・ [手差しトレイにはがきをセットする方法](#)

●給紙トレイにはがきをセットする方法

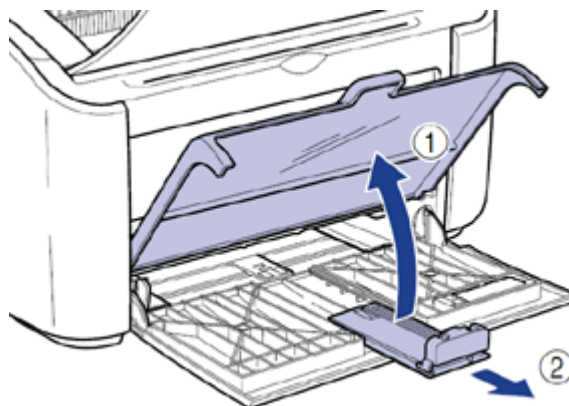
給紙トレイにはがきをセットするときは、以下の手順で行います。

給紙トレイにはがきをセットするときは、必ず<縦置き>にセットしてください。

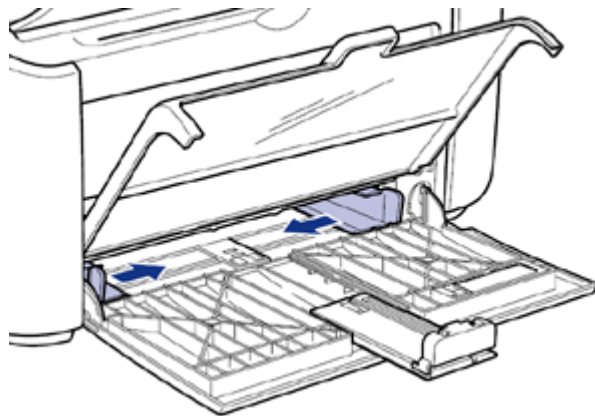
【重要】

- ・ 印刷中は、給紙トレイのはがきに触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。
- ・ 給紙トレイにはがきが残っているときにはがきを補充する場合は、セットされているはがきを一度取り出し、補充するはがきともによく揃えてから給紙トレイにセットしてください。
- ・ 連続で印刷を行う枚数は、各用紙タイプの積載制限の枚数を目安に、連続で印刷を行ってください。

- 1 トレイカバーを止まる位置まで開け①、後端の用紙ガイドを引き出します②。



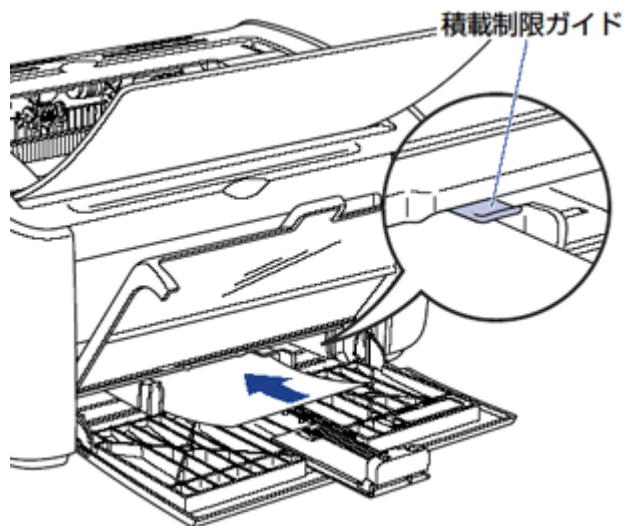
- 2 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。



- 3 はがきの印刷面を上にして、奥にあたるまでゆっくりと差し込みます。

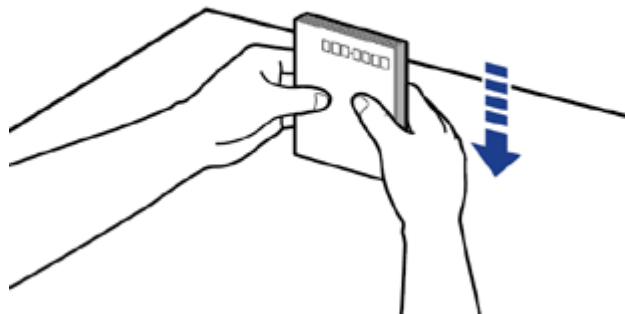
※はがきの束は積載制限ガイドの下を通してください。

※はがきをセットするときは、はがきの端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。



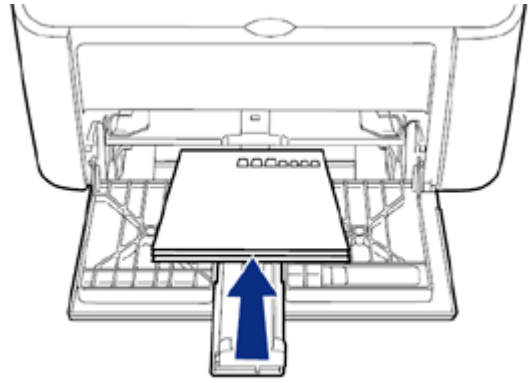
【重要】

- ・ 給紙トレイにセットできるはがきの枚数は約30枚です。積載制限ガイドとはがきとの間に十分すき間があることを確認してください。すき間がない場合は、用紙を少し減らします。
- ・ 裁断状態が悪いはがきを使用すると、重送しやすくなる場合があります。そのような場合は、用紙を平らな場所をよく揃えてからセットしてください。
- ・ はがきに反りがあるときは、必ず反りを修正してセットしてください。
- ・ はがきを斜めにセットしないでください。
- ・ はがきの後端が不揃いになっていると、給紙不良や紙づまりの原因になります。
- ・ はがきの先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてからセットしてください。

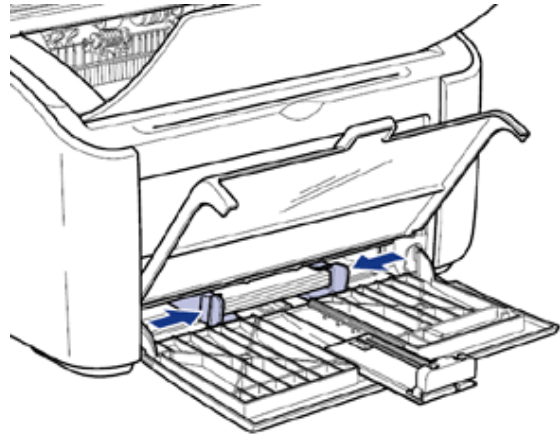


【参考】

はがきに印刷する場合は、用紙の表面(印刷する面)を下に向け、はがきの上端が左側になるようにセットします。

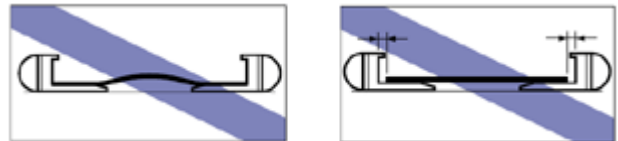


- 4 用紙ガイドをスライドさせて、はがきの左右にぴったりと合わせます。

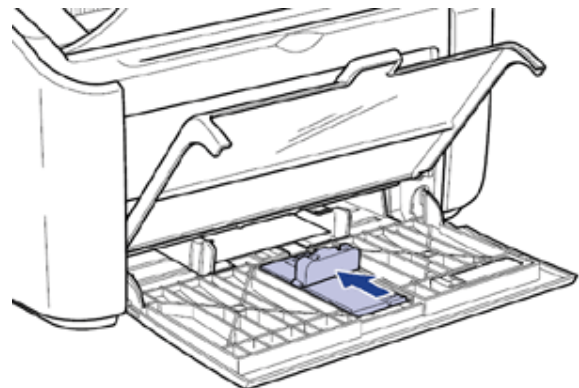


【重要】

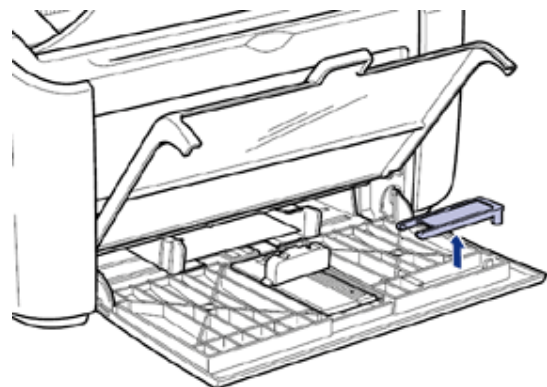
必ず用紙ガイドをはがきの幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



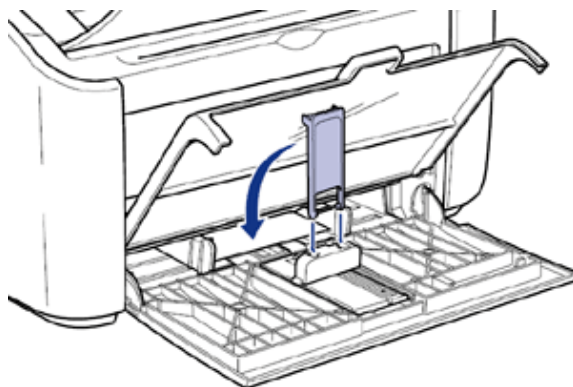
- 5 後端の用紙ガイドを図の位置に移動します。



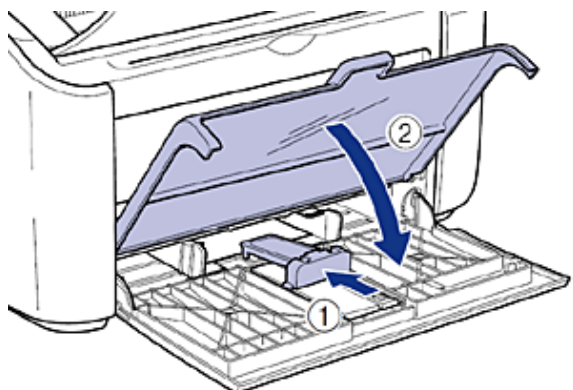
- 6 小サイズ用紙ガイドを給紙トレイから取り出します。



- 7 小サイズ用紙ガイドを図のように、真上から差し込、奥側へ倒します。



- 8 後端の用紙ガイドをスライドさせて、小サイズ用紙ガイドをはがきに合わせ①、トレイカバーを閉めます②。



【重要】

はがきがなくなり、補給を行った場合は、Paperランプが点滅しています。キーを押すと印刷が再開されます。

以上で、はがき、往復はがきを給紙トレイにセットする方法は完了です。
引き続き、プリンタドライバの設定を行い、印刷を行ってください。
(→ [【プリンタドライバを設定し、印刷する方法】](#))

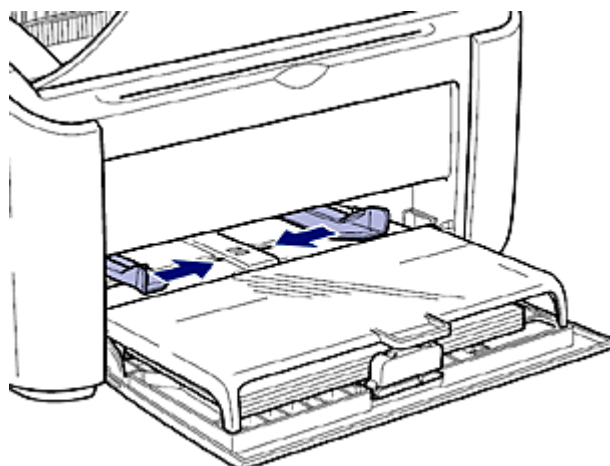
●手差しトレイにはがきをセットする方法

手差しトレイにはがきをセットするときは、以下の手順で行います。
手差しトレイにはがきをセットするときは、必ず<縦置き>にセットしてください。

【重要】

- ・手差しトレイにセットできるはがきは1枚です。
- ・手差しトレイからの複数部数や複数ページの設定を行っての印刷はできません。複数部数や複数ページの設定で印刷を行った場合、2枚目以降は用紙サイズや用紙タイプに関わらず給紙トレイから給紙されます。
- ・印刷中は、手差しトレイのはがきに触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。

- 1 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。



- 2 はがきの印刷面を上にして、奥にあたるまでゆっくりと差し込みます。

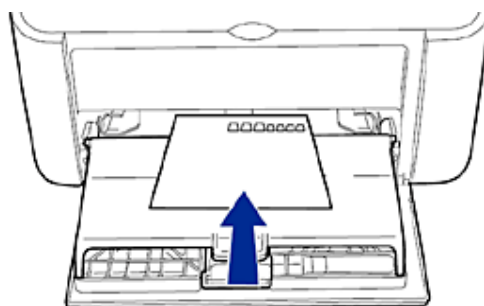
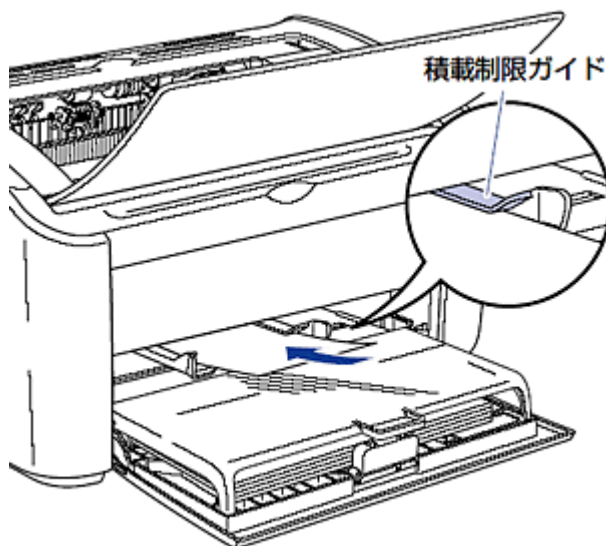
※はがきは積載制限ガイドの下を通してください。

【重要/注意】

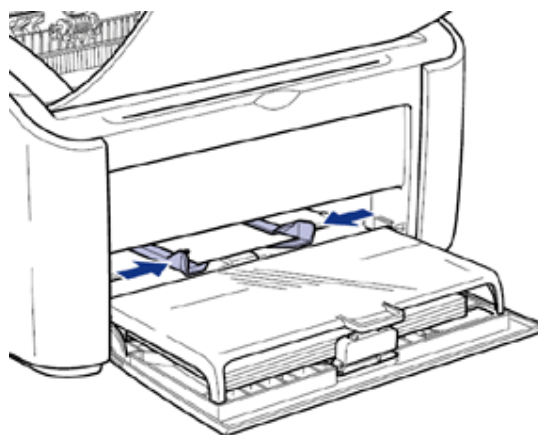
- はがきをセットするときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。
- はがきに反りがあるときは、必ず反りを修正してセットしてください。
- はがきを斜めにセットしないでください。
- はがきの後端が不揃いになっていると、給紙不良や紙づまりの原因になります。
- はがきの先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてからセットしてください。

【参考】

はがきに印刷する場合は、用紙の表面(印刷する面)を上に向け、はがきの上端が奥側になるようにセットします。



- 3 用紙ガイドをスライドさせて、はがきの左右にぴったりと合わせます。



【重要】

- 必ず用紙ガイドをはがきの幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。
- はがきがなくなり、補給を行った場合は、Paperランプが点滅しています。キーを押すと印刷が再開されます。



以上で、はがきを手差しトレイにセットする方法は完了です。
引き続き、プリンタドライバの設定を行い、印刷を行ってください。
(→[【プリンタドライバを設定し、印刷する方法】](#))

■封筒をセットする方法

封筒に印刷する方法を説明します。

封筒をセットできる給紙部は給紙トレイと手差しトレイの2種類です。

給紙トレイにセットされている用紙とは異なる用紙を1枚だけ印刷する場合などは手差しトレイに封筒をセットします。ご使用の給紙部に合わせて、以下の手順を参照してください。

- ・ [給紙トレイに封筒をセットする方法](#)
- ・ [手差しトレイに封筒をセットする方法](#)

【重要】

- ・ 給紙トレイから印刷するときは、手差しトレイに用紙がセットされていないことを確認してください。手差しトレイに用紙がセットされていると、手差しトレイからの給紙が優先されるため、手差しトレイの用紙が給紙されます。
- ・ 給紙トレイから印刷を行っている途中で、手差しトレイに用紙をセットしないでください。手差しトレイにセットした用紙が給紙され、重送や紙づまりの原因になります。
- ・ 封筒に印刷する場合、印刷速度が遅くなります。
- ・ 次のような封筒は使用しないでください。仕様に合わない封筒をお使いになると、復旧の困難な紙づまりやプリンタ故障の原因になります。
 - ・ ファスナーや留め具の付いている封筒
 - ・ 窓付きの封筒
 - ・ 糊付きの封筒
 - ・ しわになっていたり、折れ曲がっている封筒
 - ・ 折り目や貼り合わせ部分の凹凸が大きい封筒
 - ・ 長方形でない封筒や不規則な形の封筒
- ・ 封筒をセットする前に、上から手で押さえて封筒内部の空気を抜き取り、折り目をよく押さえてください。
- ・ 封筒の裏面（貼り合わせのある面）には印刷しないでください。
- ・ 封筒の有効印字領域いっぱいのデータを印刷した場合、データの周囲が欠けて印刷されることがあります。データを封筒の有効印字領域より少し小さめに設定することをおすすめします。

【参考】

封筒に印刷した場合、しわがよる場合があります。

●給紙トレイに封筒をセットする方法

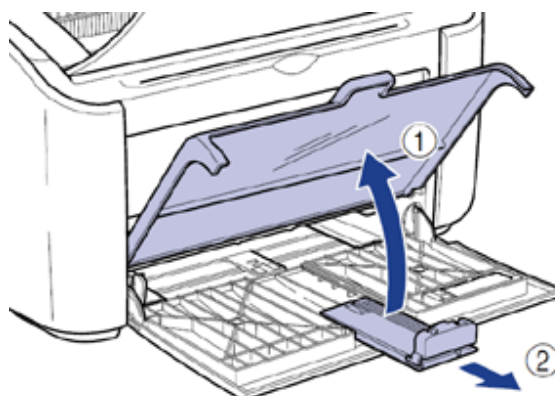
給紙トレイに封筒をセットするときは、以下の手順で行います。

給紙トレイに封筒をセットするときは、必ず<縦置き>にセットしてください。

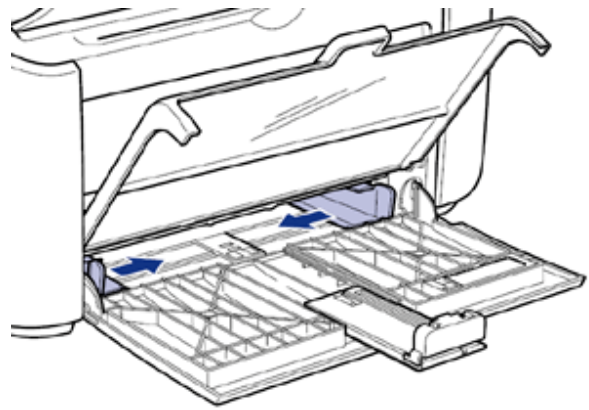
【重要】

- ・ 給紙トレイにセットできる封筒は1枚です。
- ・ 印刷中にカセットを抜き取らないでください。紙づまりや故障の原因になることがあります。

- 1 トレイカバーを止まる位置まで開け①、後端の用紙ガイドを引き出します②。



- 2 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。

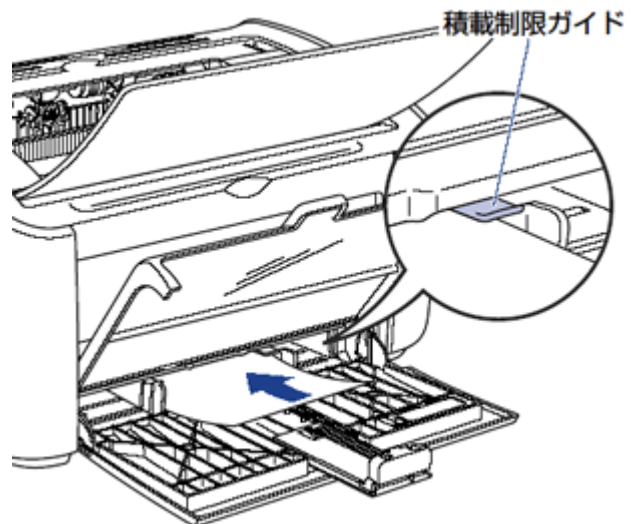


- 3 封筒の印刷面を上にして、奥にあたるまでゆっくと差し込みます。

※封筒は積載制限ガイドの下を通してください。
※封筒をセットするときは、封筒の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

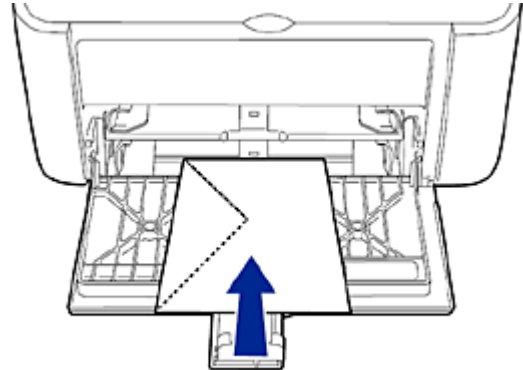
【重要】

- ・ 封筒は、裏面（貼り合わせのある面）には印刷できません。
- ・ 封筒を斜めにセットしないでください。
- ・ 封筒の先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてからセットしてください。

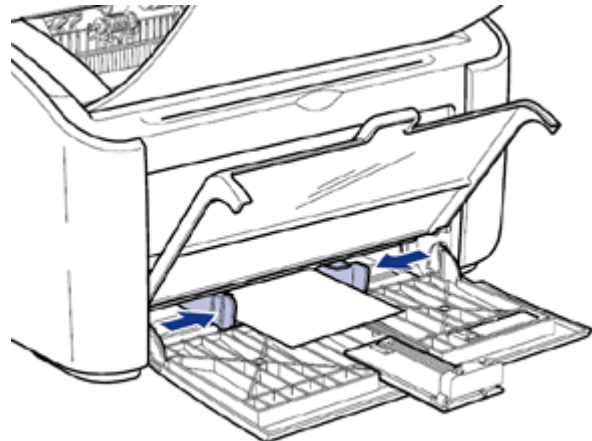


【参考】

封筒に印刷する場合は、用紙の表面（印刷する面）を下に向け、ふたが左側になるようにセットします。



- 4 用紙ガイドをスライドさせて、封筒の左右にぴったりと合わせます。



【重要】

必ず用紙ガイドを封筒の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。

- 5 後端の用紙ガイドを封筒に合わせて、トレイカバーを閉めます。

<洋形4号の場合>

後端の用紙ガイドを封筒に合わせて①、トレイカバーを閉めます②。

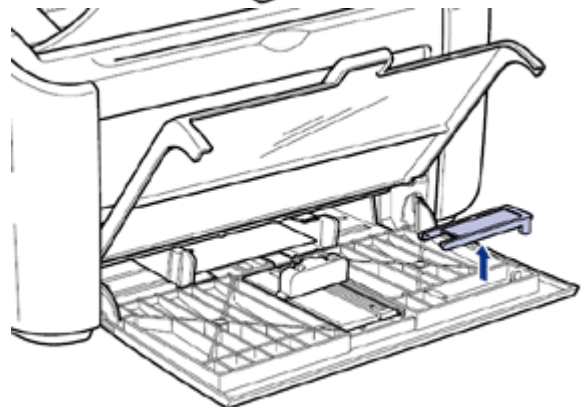
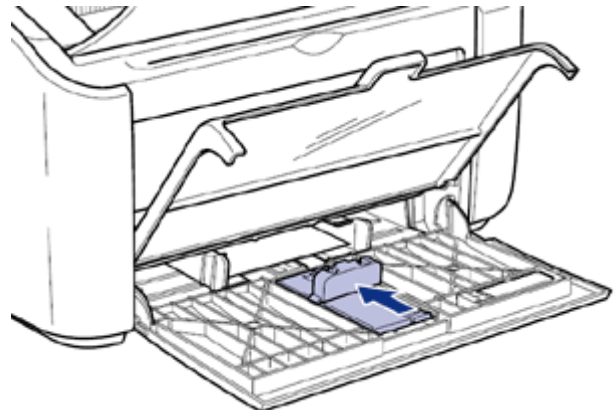
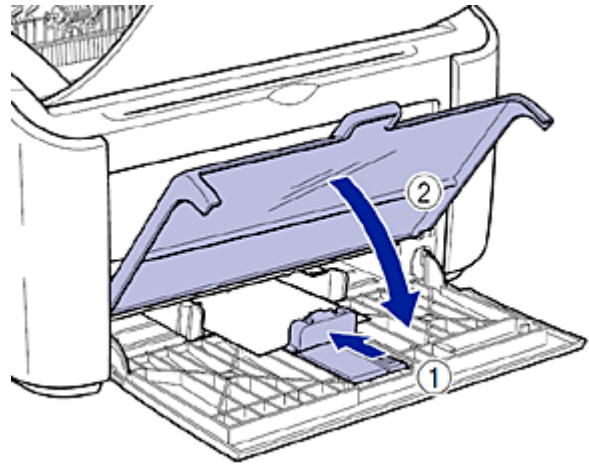
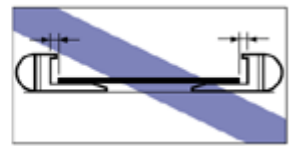
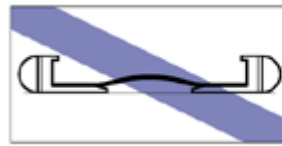
【重要】

封筒がなくなり、補給を行った場合は、Paperランプが点滅しています。キーを押すと印刷が再開されます。

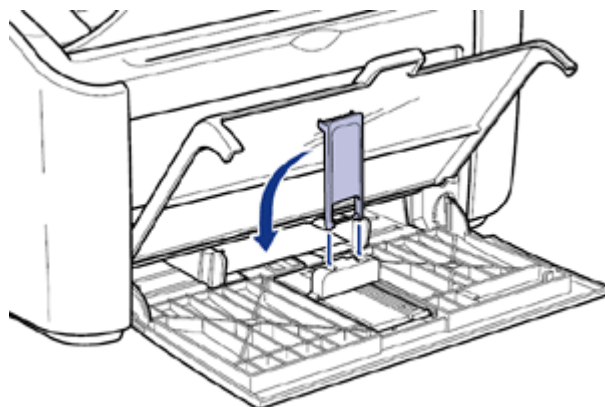
<洋形2号の場合>

後端の用紙ガイドを図の位置に移動します。

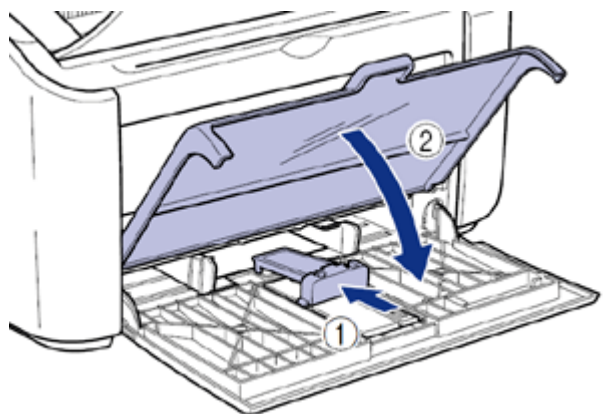
小サイズ用紙ガイドを給紙トレイから取り外します。



小サイズ用紙ガイドを図のように、真上から差し込み、奥側へ倒します。



後端の用紙ガイドをスライドさせて①、小サイズ用紙ガイドを封筒に合わせて、トレイカバーを閉めます②。



【重要】

封筒がなくなり、補給を行った場合は、Paperランプが点滅しています。キーを押すと印刷が再開されます。

以上で、封筒を給紙トレイにセットする方法は完了です。
引き続き、プリンタドライバの設定を行い、印刷を行ってください。
(→[プリンタドライバを設定し、印刷する方法](#))

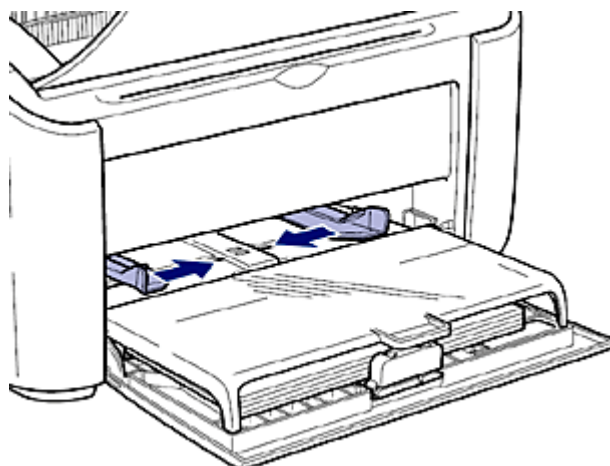
●手差しトレイに封筒をセットする方法

手差しトレイに封筒をセットするときは、以下の手順で行います。
手差しトレイに封筒をセットするときは、必ず<縦置き>にセットしてください。

【重要】

- ・手差しトレイにセットできる封筒は1枚です。
- ・手差しトレイからの複数部数や複数ページの設定を行っての印刷はできません。複数部数や複数ページの設定で印刷を行った場合、2枚目以降は用紙サイズや用紙タイプに関わらず給紙トレイから給紙されます。
- ・印刷中は、手差しトレイの封筒に触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。

- 1 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。

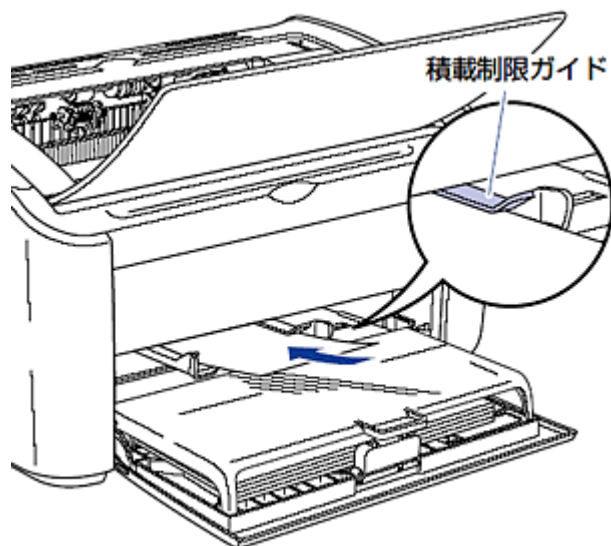


- 2 封筒の印刷面を上にして、ふたを閉じて左側になるようにセットし、奥にあたるまでゆっくりと差し込みます。

封筒は積載制限ガイドの下を通してください。

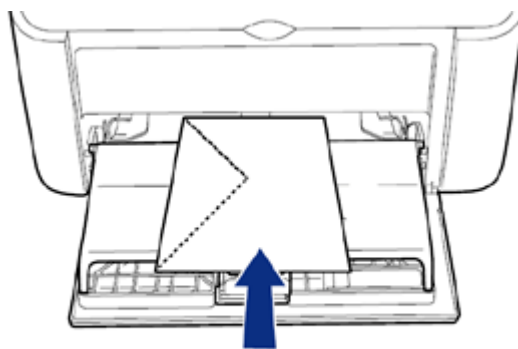
【重要/注意】

- ・ 封筒をセットするときは、封筒の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。
- ・ 封筒を斜めにセットしないでください。
- ・ 封筒の先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてからセットしてください。

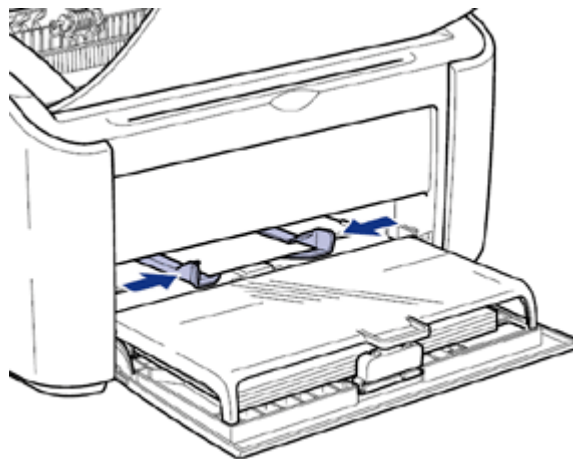


【参考】

封筒に印刷する場合は、用紙の表面(印刷する面)を上に向け、ふたが左側になるようにセットします。

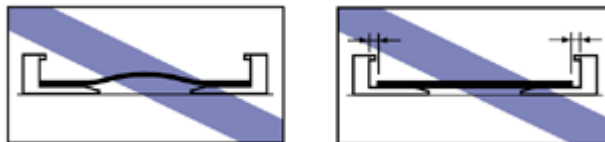


- 3 用紙ガイドをスライドさせて、封筒の左右にぴったりと合わせます。



【重要】

- ・ 必ず用紙ガイドを封筒の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。
- ・ 封筒がなくなり、補給を行った場合は、Paperランプが点滅しています。キーを押すと印刷が再開されます。



以上で、封筒を手差しトレイにセットする方法は完了です。
引き続き、プリンタドライバの設定を行い、印刷を行ってください。
(→[プリンタドライバを設定し、印刷する方法](#))

■ ユーザ定義用紙（不定形用紙）をセットする方法

LBP3000にセットできるユーザ定義用紙は、以下のサイズです。

- ・ 幅 : 76.2mm ~ 215.9mm
- ・ 長さ: 127.0mm ~ 355.6mm

ユーザ定義用紙をセットできる給紙部は給紙トレイと手差しトレイの2種類です。

連続で印刷を行う場合は給紙トレイに用紙をセットします。給紙トレイにセットされている用紙と異なる用紙サイズや用紙タイプを1枚だけ印刷する場合は手差しトレイに用紙をセットします。ご使用の給紙部に合わせて、以下の手順を参照してください。

- ・ [給紙トレイにユーザ定義用紙をセットする方法](#)
- ・ [手差しトレイにユーザ定義用紙をセットする方法](#)

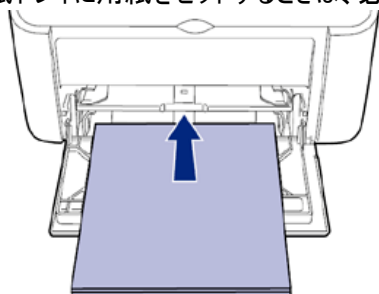
【重要】

- ・ 給紙トレイから印刷するときは、手差しトレイに用紙がセットされていないことを確認してください。手差しトレイに用紙がセットされていると、手差しトレイからの給紙が優先されるため、手差しトレイの用紙が給紙されます。
- ・ 給紙トレイから印刷を行っている途中で、手差しトレイに用紙をセットしないでください。手差しトレイにセットした用紙が給紙され、重送や紙づまりの原因になります。
- ・ バリのある用紙、しわのある用紙やひどくカールした用紙はセットしないでください。紙づまりや故障の原因になることがあります。

● 給紙トレイにユーザ定義用紙をセットする方法

給紙トレイに用紙をセットするときは、以下の手順で行います。

給紙トレイに用紙をセットするときは、必ず<縦置き>にセットしてください。



【重要】

- ・ 印刷中は、給紙トレイの用紙に触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。
- ・ 給紙トレイに用紙が残っているときに用紙を補充する場合は、セットされている用紙を一度取り出し、補充する用紙とともによく揃えてから給紙トレイにセットしてください。
- ・ 連続で印刷を行う枚数は、各用紙タイプの積載制限の枚数を目安に、連続で印刷を行ってください。

- 1 トレイカバーを止まる位置まで開け①、後端の用紙ガイドを引き出します②。

【重要】

給紙トレイに用紙をセットするときは、必ず補助トレイを引き出してください。

- 2 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。

- 3 用紙の印刷面を上にして、奥にあたるまでゆっくと差し込みます。

※用紙束は積載制限ガイドの下を通してください。

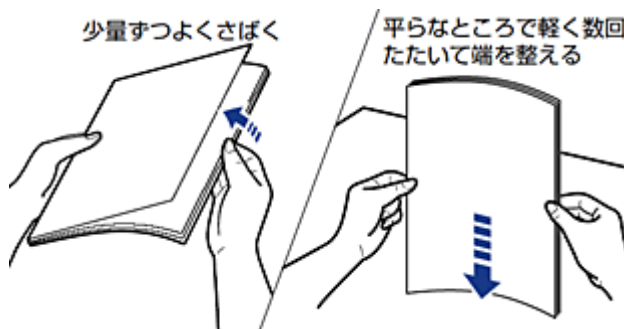
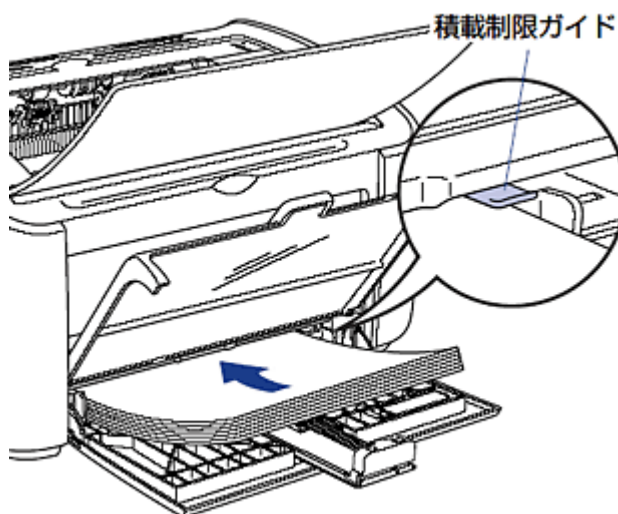
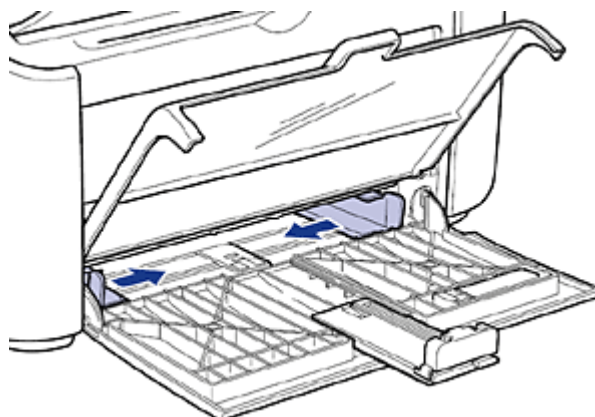
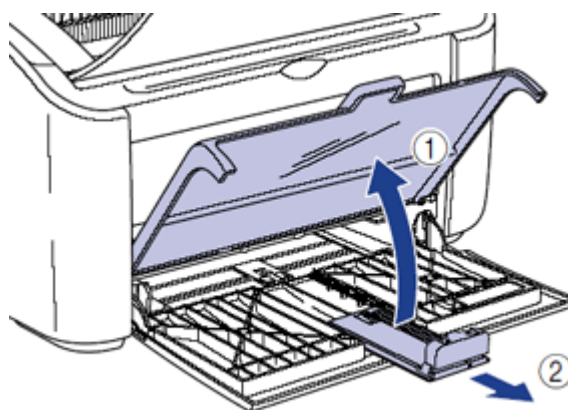
【重要/注意】

- ・用紙をセットするときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。
- ・給紙トレイにセットできる用紙の枚数は、以下のとおりです。積載制限ガイドと用紙との間に十分すき間があることを確認してください。すき間がない場合は、用紙を少し減らします。

普通紙	約150 枚 (64 g/m ² の用紙)
厚紙	約60 枚 (128 g/m ² の用紙)

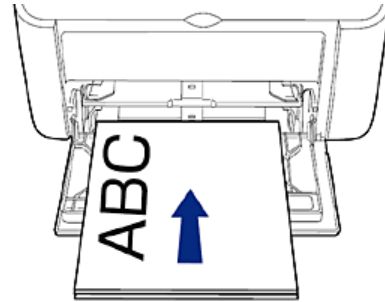
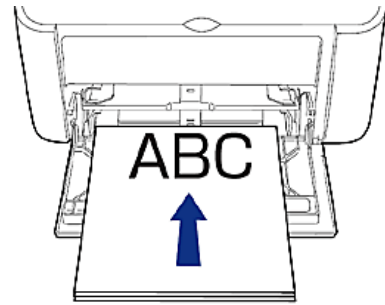
【重要】

- ・裁断状態が悪い用紙を使用すると、重送しやすくなる場合があります。そのような場合は、用紙の束をよくさばき、用紙を平らな場所できよく揃えてからセットしてください。
- ・用紙を斜めにセットしないでください。
- ・用紙の後端が不揃いになっていると、給紙不良や紙づまりの原因になります。
- ・用紙の先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてから、セットしてください。

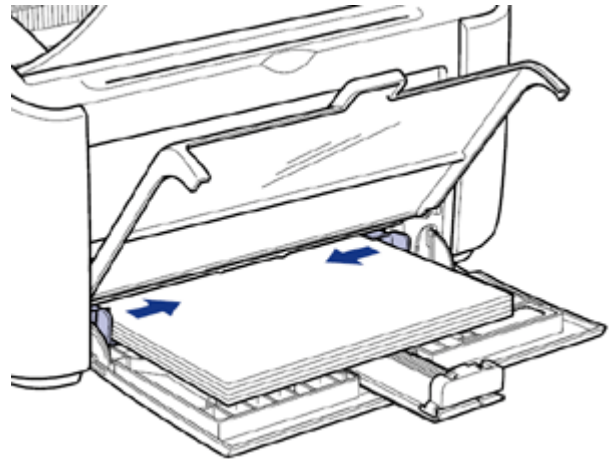


【参考】

レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面(印刷する面)を上に向け、以下のようにセットします。

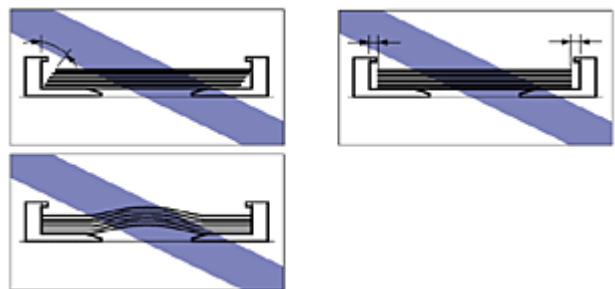


- 4 用紙ガイドをスライドさせて、用紙の左右にぴったりと合わせます。



【重要】

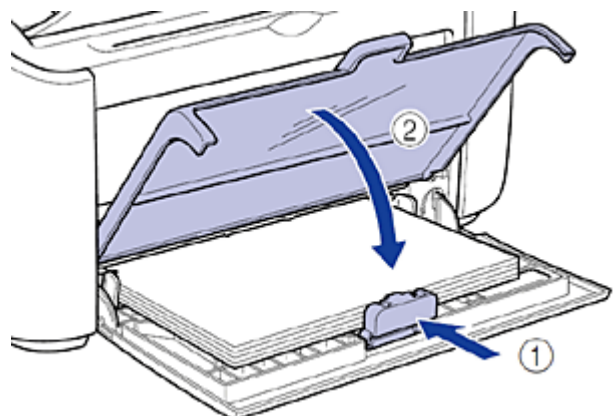
必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



- 5 後端の用紙ガイドを用紙に合わせ、トレイカバーを閉めます。

<使用するユーザ定義用紙の長さが190mmより長い場合>

※後端の用紙ガイドを用紙に合わせ①、トレイカバーを閉めます。

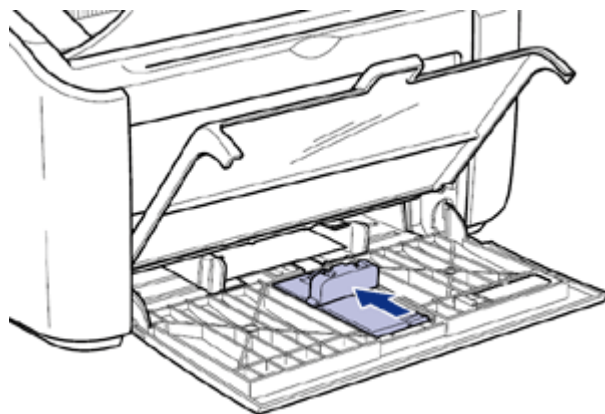


<使用するユーザ定義用紙の長さが190mm以下の場合>

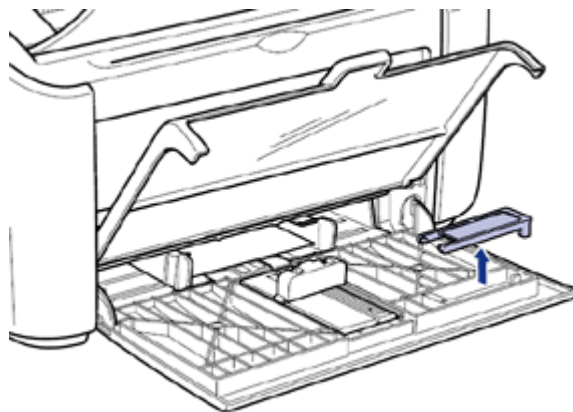
※後端の用紙ガイドを図の位置に移動します。

【重要】

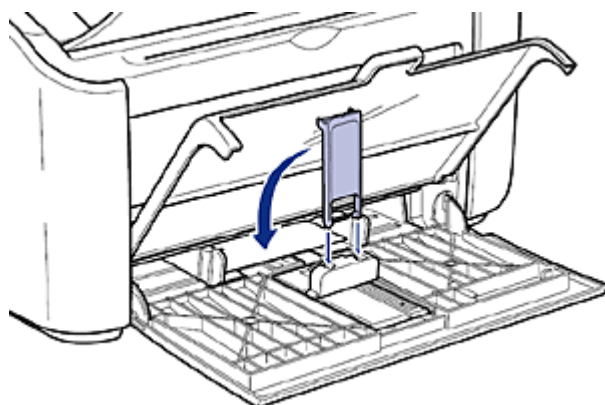
用紙がなくなり、補給を行った場合は、Paperランプが点滅しています。キーを押すと印刷が再開されます。



※小サイズ用紙ガイドを給紙トレイから取り外します。



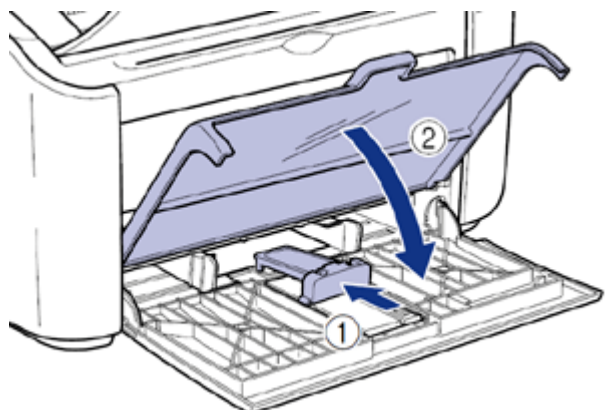
※小サイズ用紙ガイドを図のように真上から差し込み、奥側へ倒します。



※後端の用紙ガイドをスライドさせ①、小サイズ用紙ガイドを用紙に合わせて、トレイカバーを閉めます②。

【重要】

用紙がなくなり、補給を行った場合は、Paperランプが点滅しています。キーを押すと印刷が再開されます。



以上で、ユーザ定義用紙を給紙トレイにセットする方法は完了です。
引き続き、プリンタドライバの設定を行い、印刷を行ってください。
(→[プリンタドライバを設定し、印刷する方法](#))

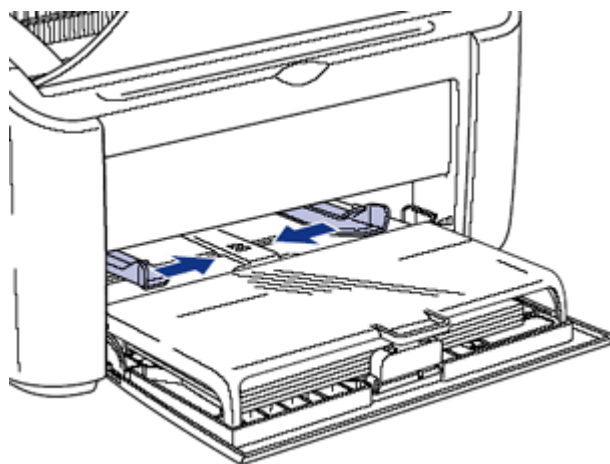
●手差しトレイにユーザ定義用紙をセットする方法

手差しトレイにユーザ定義用紙をセットするときは、以下の手順で行います。
手差しトレイにユーザ定義用紙をセットするときは、必ず<縦置き>にセットしてください。

【重要】

- ・ 手差しトレイにセットできる用紙は1枚です。
- ・ 手差しトレイからの複数部数や複数ページの設定を行っての印刷はできません。複数部数や複数ページの設定で印刷を行った場合、2枚目以降は用紙サイズや用紙タイプに関わらず給紙トレイから給紙されます。
- ・ 印刷中は、手差しトレイの用紙に触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。

- 1 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。

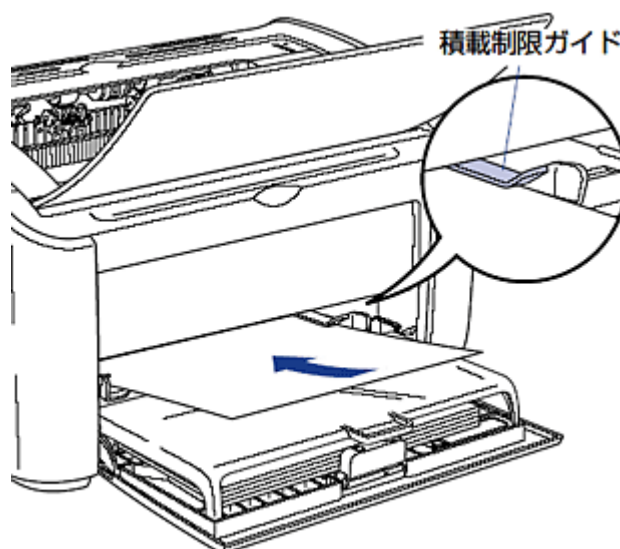


- 2 用紙の印刷面を上にして、奥にあたるまでゆっくりと差し込みます。

※用紙は積載制限ガイドの下を通してください。

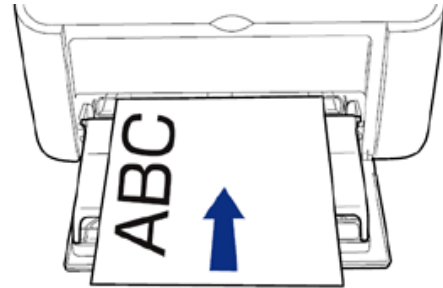
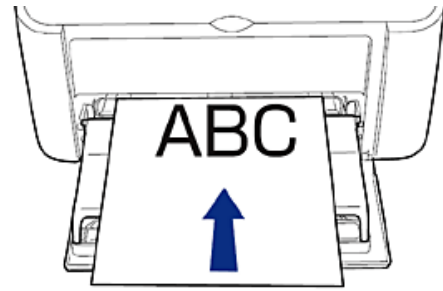
【重要/注意】

- ・ 用紙をセットするときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。
- ・ 用紙を斜めにセットしないでください。
- ・ 用紙の先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてセットしてください。

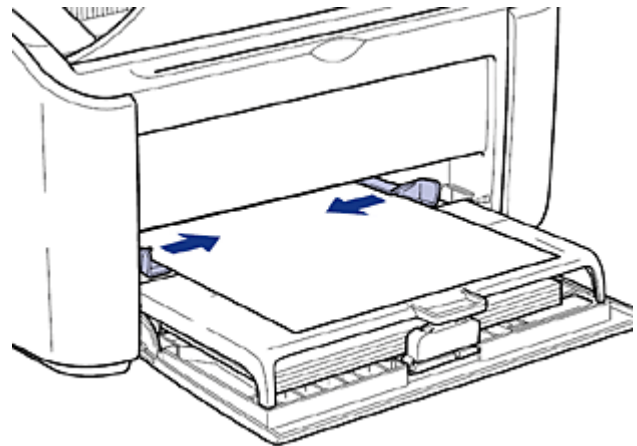


【参考】

レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面(印刷する面)を上に向け、用紙の上端が奥になるようにセットします。

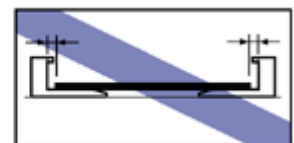
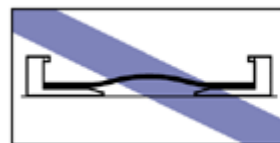


- 3 用紙ガイドをスライドさせて、用紙の左右にぴったりと合わせます。



【重要】

- 必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。
- 用紙がなくなり、補給を行った場合は、Paperランプが点滅しています。キーを押すと印刷が再開されます。



以上で、ユーザ定義用紙を手差しトレイにセットする方法は完了です。引き続き、プリンタドライバ上でユーザ定義用紙の設定をしてください。
(→ [【プリンタドライバ上でユーザ定義用紙を設定する方法】](#))

■プリンタドライバ上でユーザ定義用紙を設定する方法

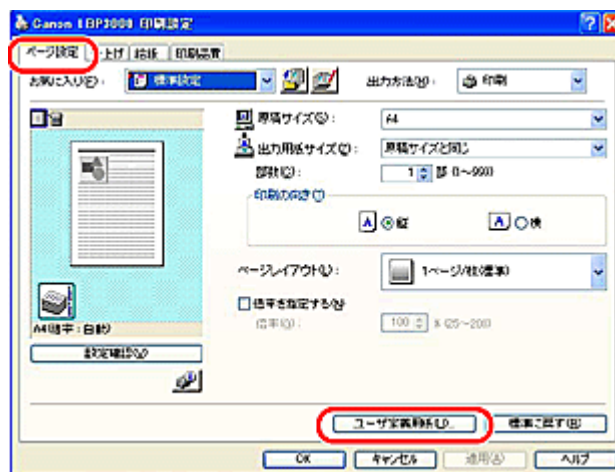
用紙サイズを任意に設定する場合は、以下の設定を行います。

【参考】

ユーザ定義の設定は、以下のダイアログボックスを表示して行います。

- Windows 2000/XP/Server 2003 の場合
[プリンタ] フォルダ (Windows XP/Server 2003) は [プリンタと FAX] フォルダ から [ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスを表示して設定します。
- Windows 98/Me の場合
[プリンタ] フォルダ から [ドキュメントプロパティ] ダイアログボックスを表示して設定します。

- 1 [ページ設定] ページを表示し、[ユーザ定義用紙] をクリックします。



[ユーザ定義用紙] ダイアログボックスが表示されます。



- 2 必要に応じて、項目を設定します。

[用紙一覧]	定形用紙と登録済みのユーザ定義用紙の名称とサイズが表示されます。
[ユーザ定義用紙名]	登録するユーザ定義用紙の名称とサイズを入力します。Windows98/Me の場合は、半角 31 文字/全角 15 文字まで、Windows2000/XP/Server2003 の場合は、半角/全角 31 文字まで入力できます。
[単位]	ユーザ定義用紙のサイズを設定するときに使用する単位 (ミリメートルまたはインチ) を選択します。
[用紙サイズ]	ユーザ定義用紙の高さと幅 (高さ ≥ 幅) を設定します。用紙サイズは、縦長 (高さ ≥ 幅) かつ、定義可能な範囲内で指定してください。ユーザ定義可能な範囲は、以下の通りです。

3 [登録] をクリックします。

【参考】

登録できるユーザ定義用紙は、Windows98/Me の場合は最大 30 個まで、Windows2000/XP/Server2003 の場合はご使用のシステム環境によって異なります。

4 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。

以上で、プリンタドライバ上で、ユーザ定義用紙サイズを設定する方法は完了です。

引き続き、プリンタドライバの設定を行い、印刷を行ってください。

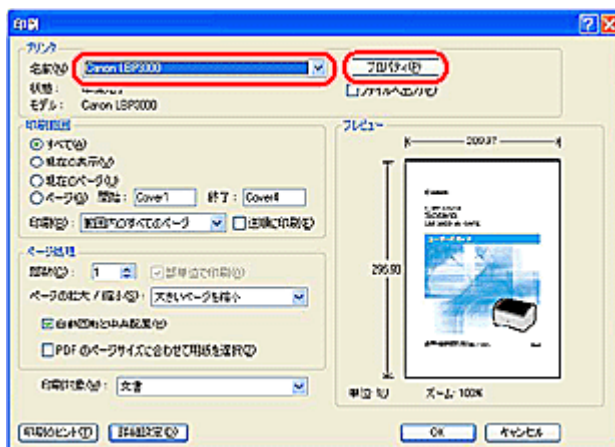
(→[【プリンタドライバを設定し、印刷する方法】](#))

■プリンタドライバを設定し、印刷する方法

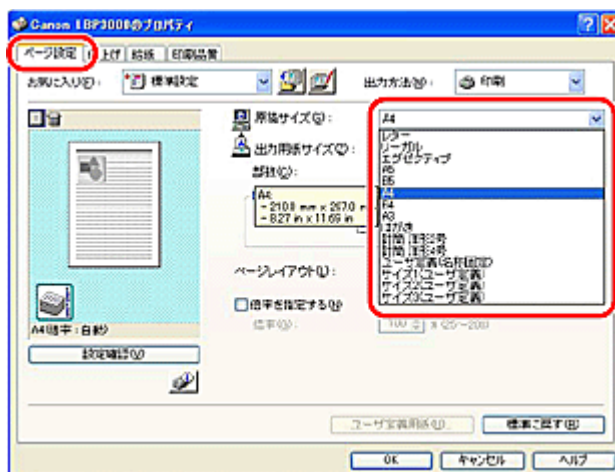
カセットや手差し給紙口に用紙をセットした後、以下の手順でプリンタドライバの設定をします。

- 1 アプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[印刷]を選択します。次に[名前]または[プリンタ名]出本プリンタを選択し、[プロパティ]をクリックします。

※プリンタの[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

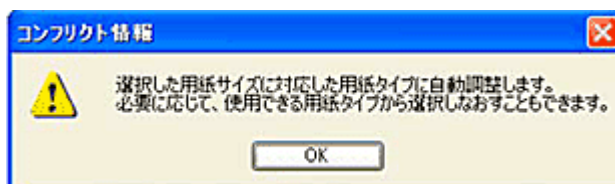


- 2 [ページ設定] ページを表示して、[原稿サイズ] からアプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。



【参考】

[原稿サイズ] を [はがき]、[往復はがき]、[4面はがき]、[封筒洋形 2号]、[封筒洋形 4号]、[ユーザ定義用紙] に設定すると、メッセージが表示され自動的に[用紙タイプ] が設定されます。

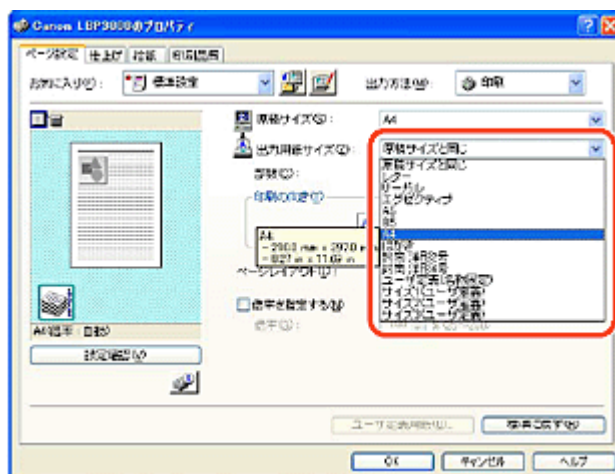


- 3 必要に応じて [出力用紙サイズ] でセットした用紙のサイズを選択します。

※原稿のサイズと給紙カセットにセットした用紙サイズが同じ場合は、設定を変更する必要はありませんので、[原稿サイズと同じ] に設定しておきます。

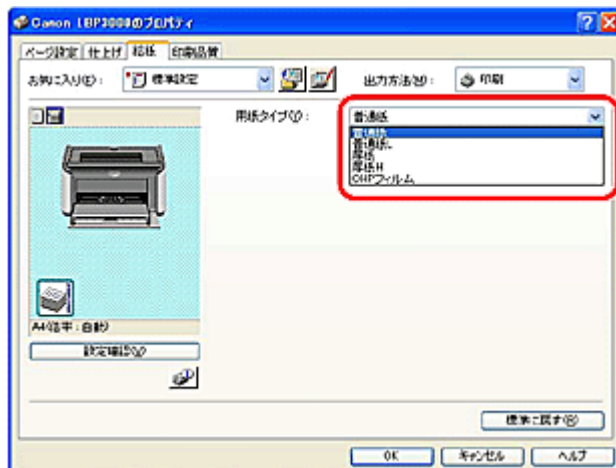
【重要】

[原稿サイズ] と [出力用紙サイズ] の設定が異なると、自動的に拡大または縮小して印刷されます。

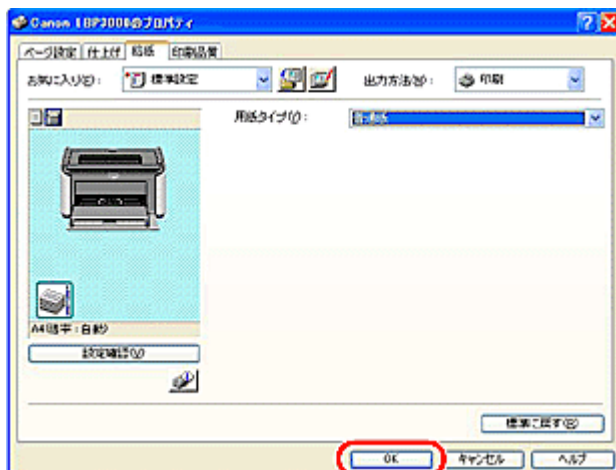


- 4 [給紙]ページを表示して、[用紙タイプ]でセットした用紙のタイプを選択します。

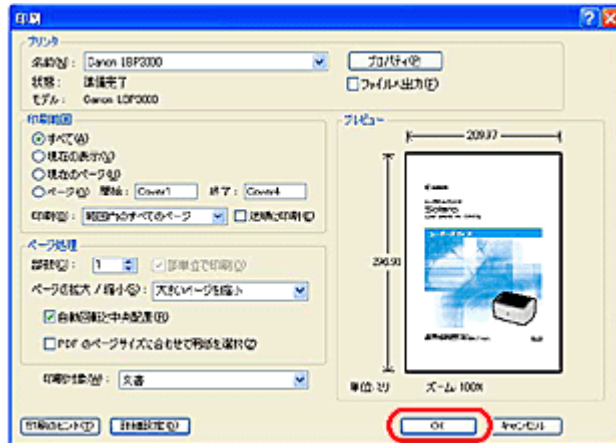
※普通紙やラベル用紙の場合は[普通紙]、厚紙の場合は[厚紙]、OHP フィルムの場合は[OHP フィルム]を選択してください。



- 5 [OK] をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。



- 6 [OK] をクリックして、印刷を実行します。



以上で、プリンタドライバを設定し、印刷する方法は完了です。

簡単操作ガイド

用紙サイズや給紙を切り替えて使う方法

—LBP3000 Windows XP/2000/Server2003/Me/98 編—

履歴 : 2006 年 11 月 初版

制作 : キヤノンカスタマーサポート株式会社

著作 : キヤノンマーケティングジャパン株式会社

TEL 050-555-90061

「キヤノン」「Canon」、その他本文中の社名や商品名は一般に各社の登録商標または商標です。Microsoft、Windows は、米国マイクロソフト社の米国及び、その他の国における登録商標です。製品の改良のため予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

記載の内容は 2006 年 11 月現在のものです。

本簡単操作ガイドのすべてあるいは一部を、キヤノンマーケティングジャパン株式会社の許可なく無断で複写、複製、転記することを禁止します。